



中堅(10年目)社員向けの研修を設計する

～組織の成長を左右する、中核を担う人材の育て方～

日本の人事部(株式会社アイ・キュー)が発行している「人事白書 2016」によると、中堅社員(主任・係長クラス)に対する年間一人当たりの研修予算は59.2%が10万円未満という結果となりました。この数字は、新入社員研修や管理者研修に対して研修予算が低いことを示す結果となり、中堅社員に対する研修に力を入れていない可能性が高いことを示しています。しかし、中堅社員は組織の中核業務を担ってくるケースも多く、働き盛りの人材とも言えます。その人材に対する教育が弱いということは、組織の成長にとって大きなマイナスになってしまうかもしれません。

今回のワークは中堅社員として入社10目社員を想定し、どのような知識・技術・意識などが求められるのかをケースを用いて考えます。後半では求められる要素を得るための研修を設計し、共有・検証します。

■ワークショップの目的

本ワークには決められた正解はありません。研修設計を行ったり、人材育成のあり方を考えたりすることでその技術を磨き、研修をはじめとした人材育成の質を高めていくためのワークショップです。様々な視点から多くの気づきを得るとともに、効果的な研修を行うための知識や技術を身につけることを目的としています。

当日のプログラム(予定)

※ 内容・時間は変更する場合があります。

- 13:10～【イントロダクション】10年目の社員に起きていること(ある企業のケース)
- 13:40～【グループワーク】中堅社員の課題を洗い出す
- 14:30～【グループワーク】中堅社員に求められる研修を設計する(プロフィール型の研修設計)
- 17:15～懇親会(自由参加:別途3000円程度)

日時:平成29年2月18日(土)13:10～17:00

(受付は13:00より)

会場:アットビジネスセンター池袋駅前会議室(本館)

※JR池袋駅東口徒歩2分

定員:12名 ※先着順とさせていただきます

参加料:一般 3,000円

研修コーディネーター 2,000円

※当日現金にてお支払いください。

※希望の方には領収書を発行いたします。

お申込み:ホームページよりお申込みください

<http://www.jtca.jp/>

申込締切:2月17日(金)23:00まで



一般社団法人日本研修コーディネーター協会(JTCA)とは

日本研修コーディネーター協会は「研修設計」という視点から効果的な研修と人材育成のあり方を考え、そのために必要な知識やスキルを学ぶ場を提供し、組織における人材育成の質を高めることを目的とした団体です。東京(毎月1回)を中心に各地でワークショップ(勉強会)を開催しております。事務局 E-mail: info@jtca.jp 東京都豊島区東池袋1-34-5 いちご東池袋ビル6階